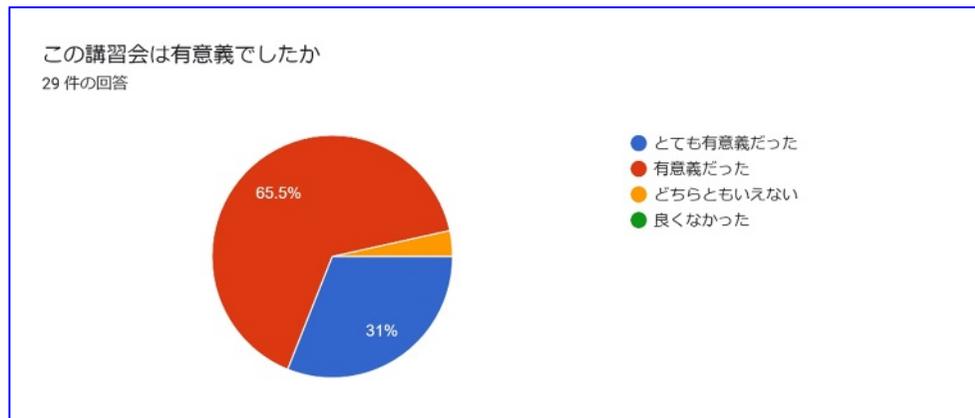


第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

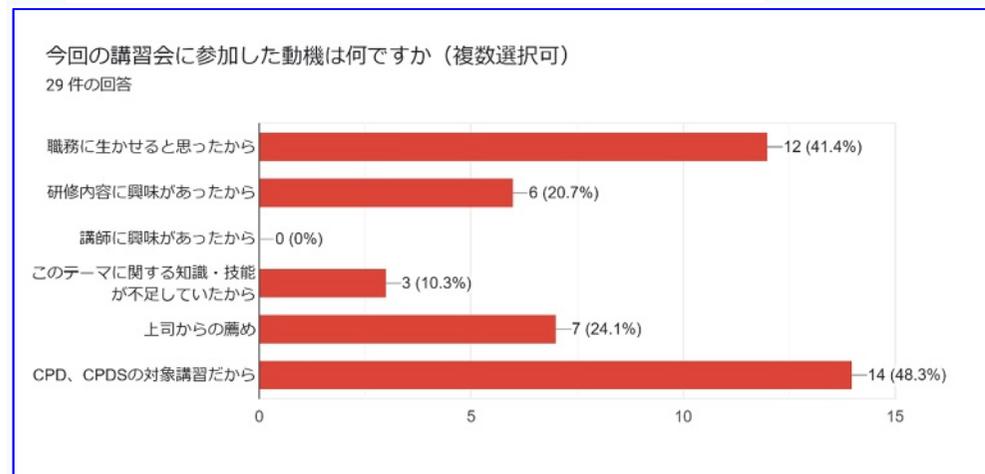
参加状況

区分	当初申込み	受講可人数	参加者	出席率
県	5	5	5	100.0%
市町村	9	9	8	88.9%
建設業	19	19	19	100.0%
コンサルタント	7	7	5	71.4%
その他	0	0	0	- %
計	40	40	37	92.5%

2. この講習会は有意義でしたか



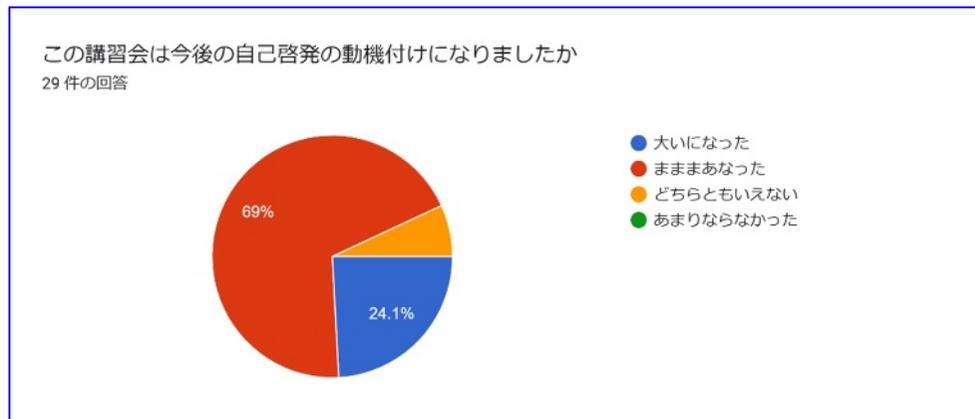
1. 今回の講習会に参加した動機は何ですか（複数選択可）



その他の場合や上記の具体的な理由を記入ください

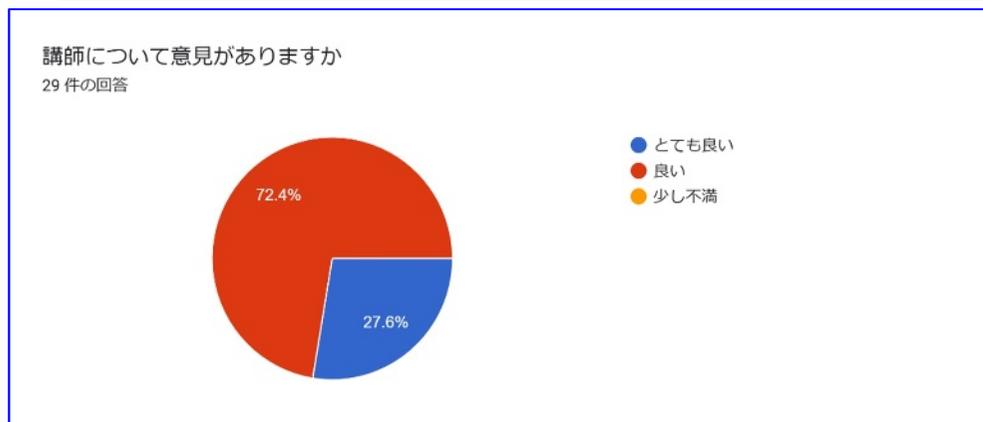
- 土木知識の向上の為。
- 興味があった。
- 資格勉強の為。

3. 今後の自己啓発の動機付けになりましたか



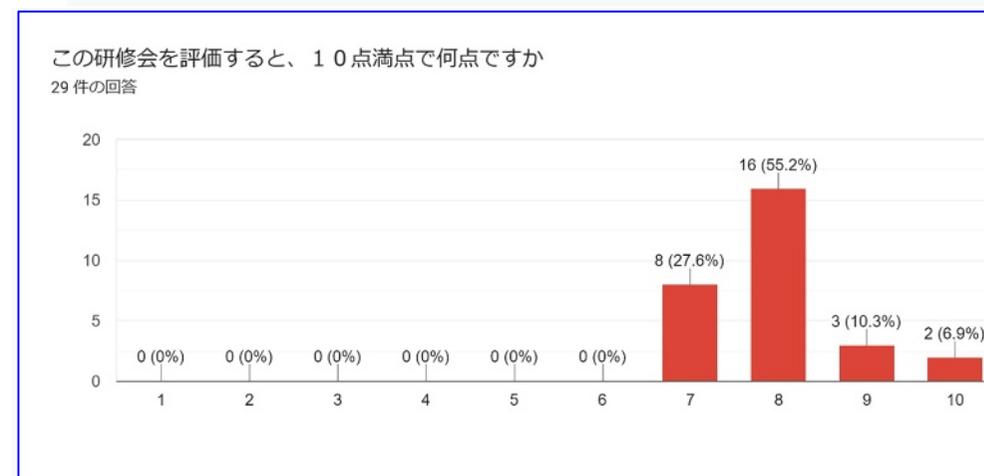
第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

4. 講師について意見がありますか



5. この講習会を評価すると 10 点満点で何点ですか

AVE : 8.0



評価した内容について理由があれば記入下さい

- 土質に関する知識を再確認するのにちょうどいい講習会だった。
- わかりやすく良かった。
- 土質試験の実際が見れてよかった。

第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

6. この講習会全体を通じて感じたこと、要望、提案等率直な意見を記入してください

- 休憩時間が少ない。また、もっと体感できる内容があるとよいと感じた。
- 全般的に各講義の時間が足りませんでした。各講義においてももう少し専門的な知識や時間を取ってほしいです。

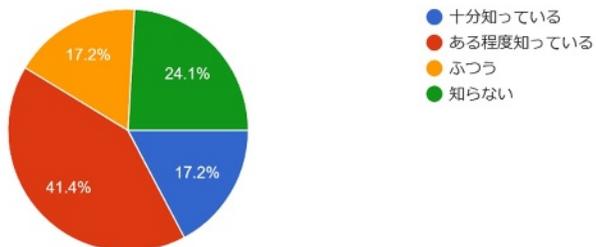
7. 今後の講習会に取り入れてほしいテーマ・内容等があれば記入ください
回答無し

8. 今回の講習会に限らず、今後「島根県建設技術センター」に取り組んで欲しい内容や開催して欲しいイベントがあれば記入ください
回答無し

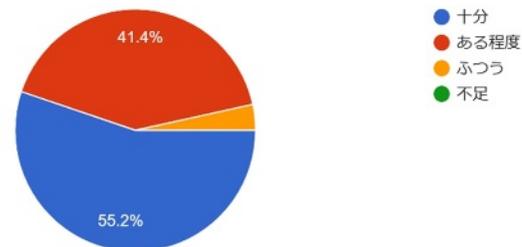
第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

9. 講習会科目「ドボク模型」で知る土質力学について

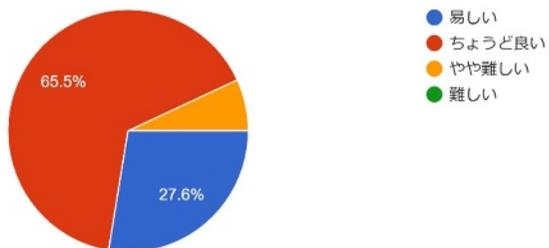
「ドボク模型」で知る土質力学について受講以前に科目の内容を知っていましたか
29件の回答



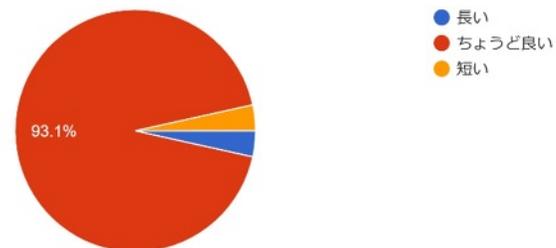
「ドボク模型」で知る土質力学のテキストなど、教材の内容は充実していましたか
29件の回答



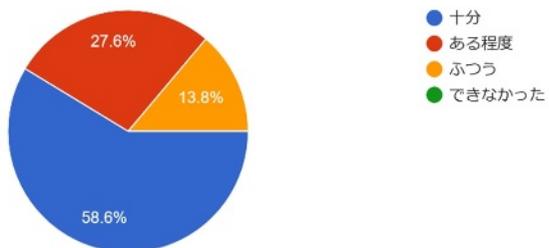
「ドボク模型」で知る土質力学の講義水準はどうでしたか
29件の回答



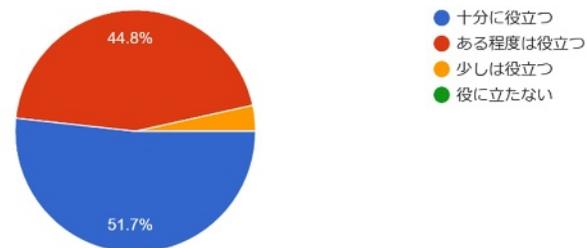
「ドボク模型」で知る土質力学の講義時間は十分でしたか
29件の回答



「ドボク模型」で知る土質力学の内容について理解できましたか
29件の回答



「ドボク模型」で知る土質力学は今後の仕事に役立ちますか
29件の回答



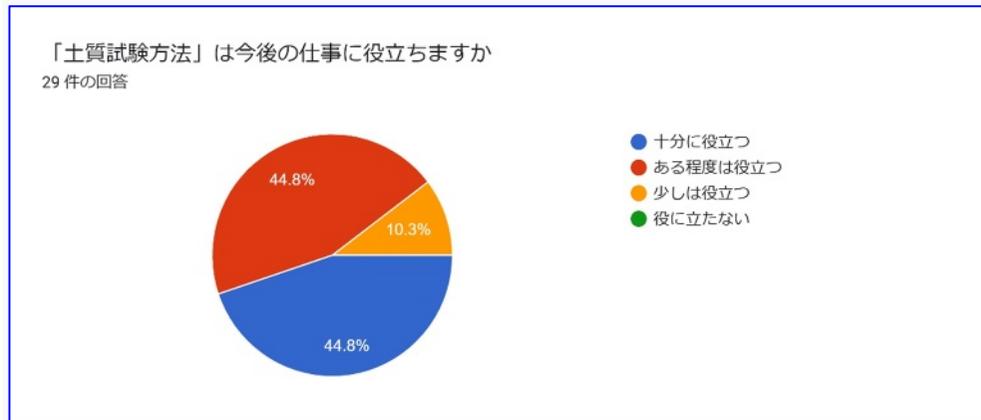
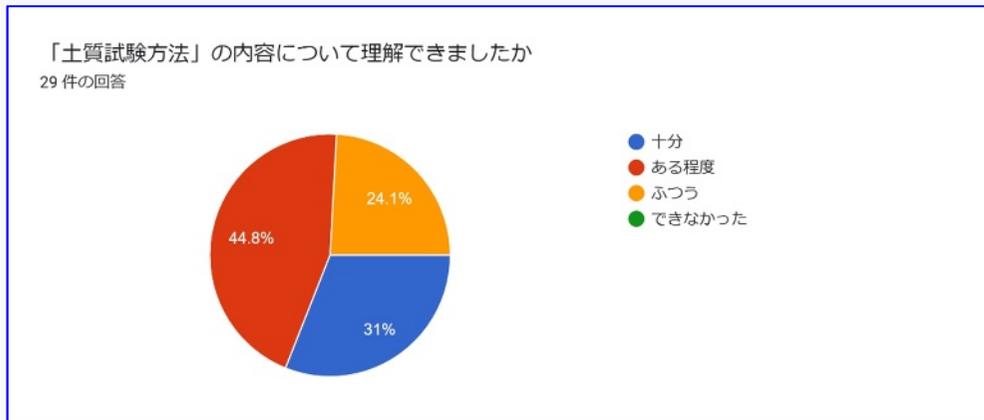
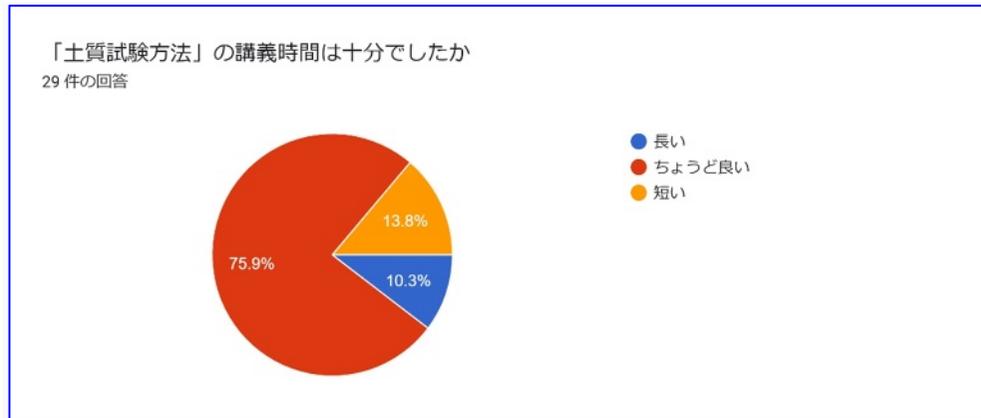
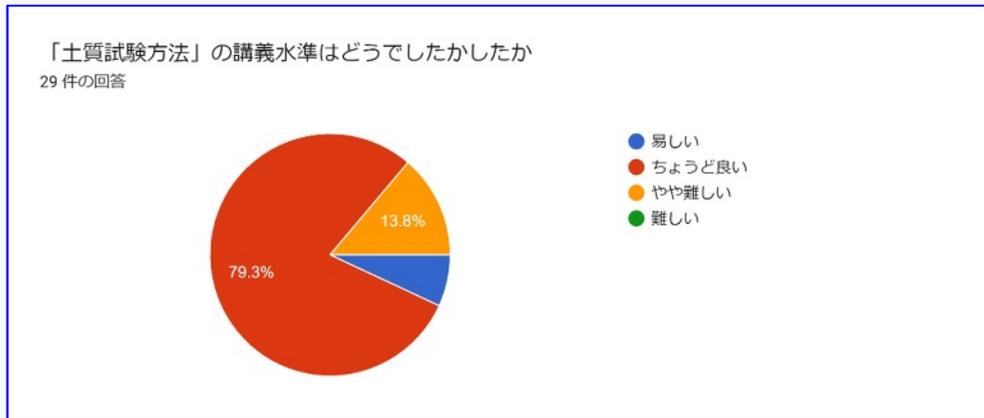
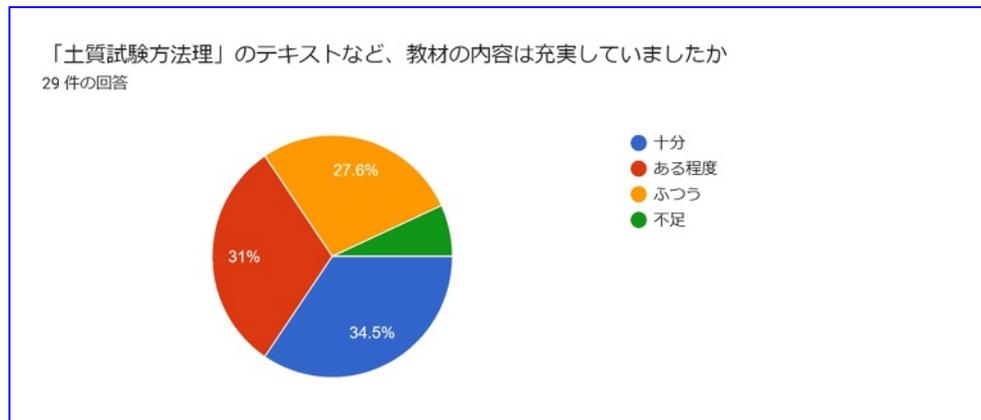
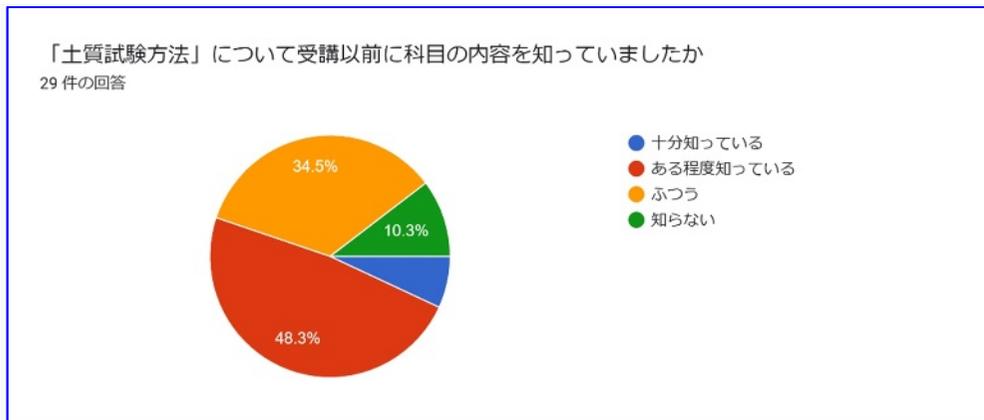
第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

講習会科目「「ドボク模型」で知る土質力学」の意見・感想・要望・質問があれば記入ください

- 模型によってトンネルが崩れない仕組みが分かりやすかった。
- 講義の内容をもう少し掘り下げ、構造力学の計算過程を加味し、土木模型と比較しながらの具体的な講義が受けたいと思いました。

第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

10. 講習会科目「土質試験方法」について



第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

講習会科目「土質試験方法」の意見・感想・要望・質問があれば記入ください

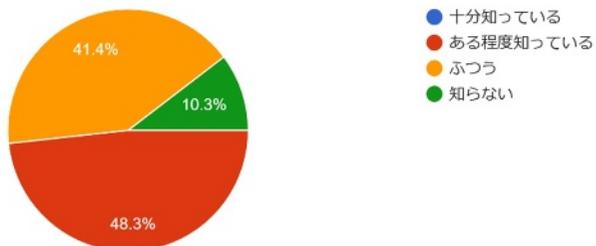
い

- 試験方法を実際に見ることでより理解が深まった。
- 講習時間が短くて、土質試験だけでも一日実習があってもよかったです

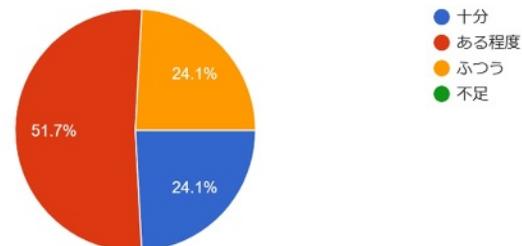
第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

11. 講習会科目「軟弱地盤の調査と対策」について

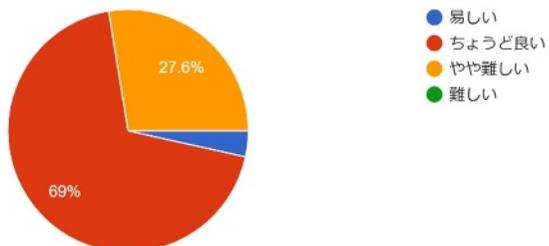
「軟弱地盤の調査と対策」について受講以前に科目の内容を知っていましたか
29件の回答



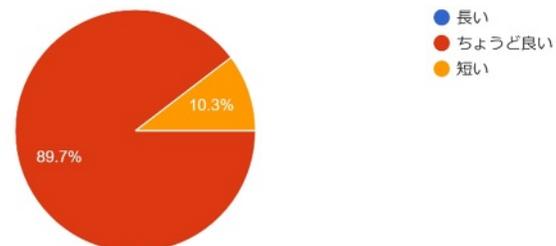
「軟弱地盤の調査と対策」のテキストなど、教材の内容は充実していましたか
29件の回答



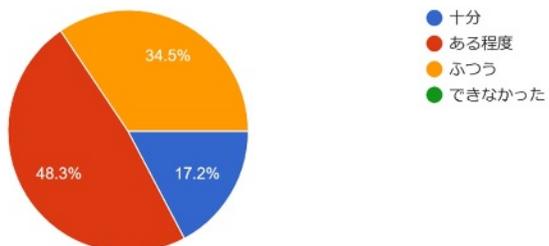
「軟弱地盤の調査と対策」の講義水準はどうでしたか
29件の回答



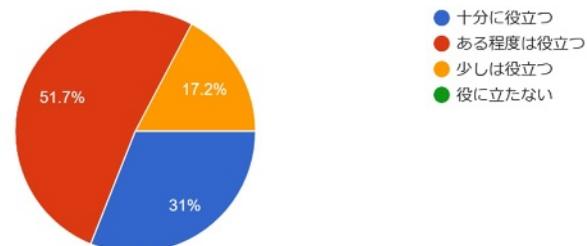
「軟弱地盤の調査と対策」の講義時間は十分でしたか
29件の回答



「軟弱地盤の調査と対策」の内容について理解できましたか
29件の回答



「軟弱地盤の調査と対策」は今後の仕事に役立ちますか
29件の回答



第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

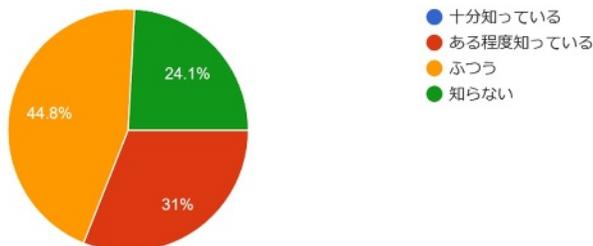
講習会科目「軟弱地盤の調査と対策」の意見・感想・要望・質問があれば記入してください。

- 業務に直結するような内容が学べて非常に勉強になった。
- 構造物の支持地盤をテルツァーギの式で検証すると ok だが、ボーリングデータの支持地盤の N 値が低い場合、検証方法は正しいのでしょうか。
- 現場視察など行い、テキストなどと比較しながら講習が受けられるとよいかと思います。

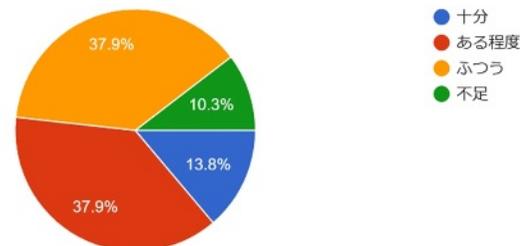
第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

12. 講習会科目「島根県の主な岩石の種類とその特徴」について

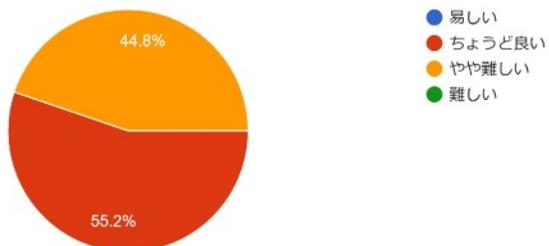
「島根県の主な岩石の種類とその特徴」について受講以前に科目の内容を知っていましたか
29件の回答



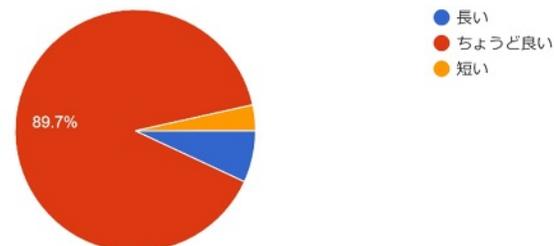
「島根県の主な岩石の種類とその特徴」のテキストなど、教材の内容は充実していましたか
29件の回答



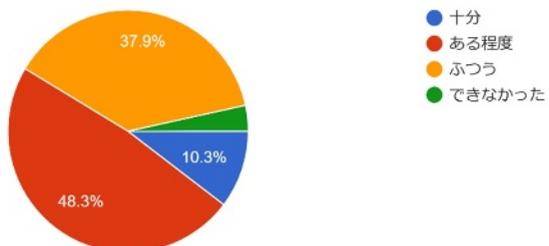
「島根県の主な岩石の種類とその特徴」の講義水準はどうでしたか
29件の回答



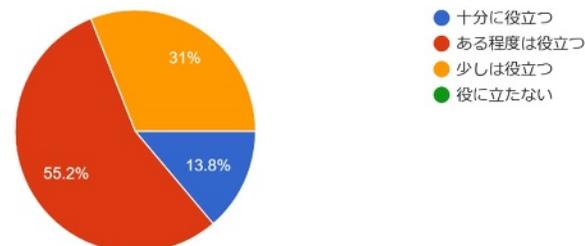
「島根県の主な岩石の種類とその特徴」の講義時間は十分でしたか
29件の回答



「島根県の主な岩石の種類とその特徴」の内容について理解できましたか
29件の回答



「島根県の主な岩石の種類とその特徴」は今後の仕事に役立ちますか
29件の回答



第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

講習会科目「島根県の主な岩石の種類とその特徴」の意見・感想・要望・質問があれば記入ください

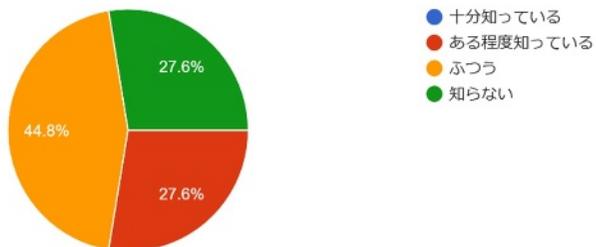
- もう少し資料が大きければなお良かった。
- 岩石を判別する上でのコツなどが知りたいです。
- 研修で岩石の外観視察が出来ましたが、内部構造などの画像分析等の資料なども見てみたいです。

第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

13. 講習会科目「島根の地質」について

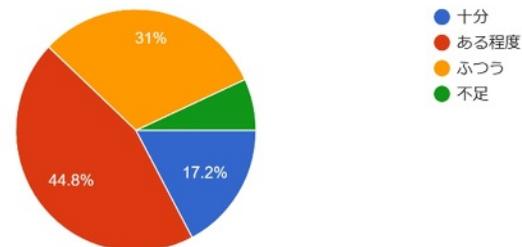
「島根県の地質」について受講前に科目の内容を知っていましたか

29 件の回答



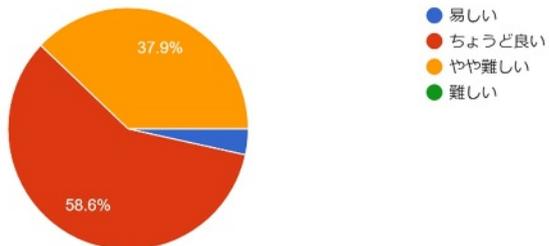
「島根県の地質」のテキストなど、教材の内容は充実していましたか

29 件の回答



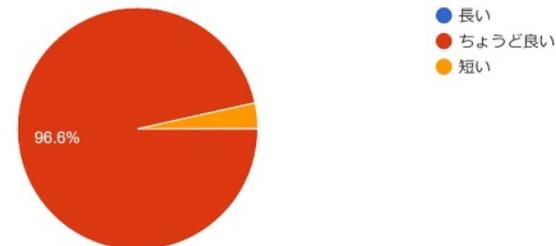
「島根県の地質」の講義水準はどうでしたかしたか

29 件の回答



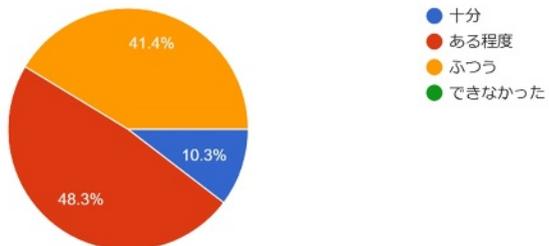
「島根県の地質」の講義時間は十分でしたか

29 件の回答



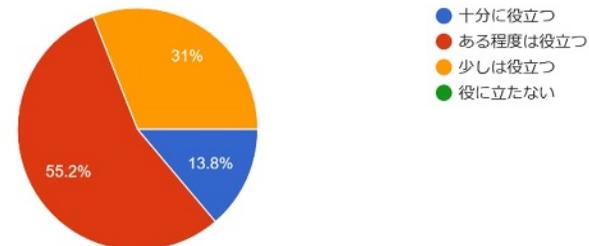
「島根県の地質」の内容について理解できましたか

29 件の回答



「島根県の地質」は今後の仕事に役立ちますか

29 件の回答



第10回土木技術講習会 『土質試験方法とその適用及び島根の地質(2)』 受講確認シート集計結果

講習会科目「島根の地質」の意見・感想・要望・質問があれば記入ください

- もう少し資料が大きければなお良かった。
- 島根県で働くうえで島根の地質が知れてよかった。
- 区分図の資料が小さくて読み取れにくかったのですが、ネットなどでまた確認したいとおもいました。

第9回、第10回「土質試験方法とその適用及び島根の地質」質問票

項目	「土質試験方法」	
講師	(協)土質技術研究センター 松浦 貴之	
①	質問者	受講番号 第9回 28
	質問	各試験に必要な試料の量をまとめたものがあれば教えて欲しいです。
	回答	<p>まとめた表はありませんが、一般的に多く行われている試験に付いて回答いたします。</p> <p>物理試験一式ですが、粘性土で1kg程度必要です。貫入試料では、30cmの試料で行うことが一般的です。</p> <p>一軸圧縮試験・三軸圧縮では4供試体を行う場合、60cm。試料長が足りない場合、供試体の本数を減らして行います。</p> <p>圧密試験は10cm。試料が採取しにくく乱れている可能性が高い場合は、多めに採取します。</p> <p>材料試験の締固め試験では、土嚢袋8分目で2袋。CBR試験では1袋。</p> <p>コーン指数試験では、土嚢袋半分が一般的です。大きな礫などあり、試験に用いる最大粒径を超えた場合は、試料から省きますので、多めに試料が必要となります。</p>
②	質問者	受講番号 第9回 22
	質問	表層改良(セメント)の供試体を造る際、水浸養生をするのでしょうか。それとも気中養生でしょうか。また養生期間は通常、何日でしょうか。
	回答	<p>一軸圧縮配合試験、表層改良の供試体について、回答いたします。</p> <p>バックホウで現地攪拌する場合、セメントは粉体で使用します。工法によってはスラリー状のセメントを用います。</p> <p>試料とセメントを攪拌しプラモールド5×10cmに詰めて養生します。浅層改良の養生期間は、7日間程度が望ましいと地盤改良マニュアルでは書いてあります。施工の工程次第で、1日・3日養生で行う場合もありますが、7日養生が一般的です。養生の水浸養生と気中養生ですが、通常、気中養生を行っています。</p> <p>赤本、第7章、安定処理土の締固めをしない供試体作製の養生の項目で解説しています。しかし、突き固めによる供試体作製・静的締固めによる供試体作製では、水浸養生と気中養生を目的によって組み合わせる。となっています。締固めの10cmモールドに詰めたままの状態や硬い供試体では、水浸養生も大丈夫だと思いますが、目標強度の低い供試体では、水浸後に供試体が壊れる可能性があるため、気中養生を行っています。気中養生では、供試体が乾かないように密封材で覆い、湿度の高い部屋で温度管理をして養生を行います。</p>

項目	「軟弱地盤の調査と対策」	
講師	(株)日本海技術コンサルタント 大坂 理	
①	質問者	受講番号 第10回 40
	質問	構造物の支持地盤をテルツァーギの式で検証するとOKだが、ボーリングデータの支持地盤のN値が低い場合、検証方法は正しいのでしょうか。
	回答	<p>ご質問ありがとうございます。</p> <p>ご質問内容は「N値が低い地盤において、その支持力をテルツァーギの支持力公式で求めても良いか？(N値が小さくて支持力なさそうだけど、支持力公式では結構支持力出るなあ、検証方法妥当かな?)」ということでしょうか。</p> <p>そのような質問内容と仮定してお答えさせていただきます。</p> <p>地盤の支持力は、地盤の締まり具合である硬さ、あるいは標準貫入試験のN値だけで決まるとは思われがちですが、テルツァーギの支持力公式から明らかのように、基礎幅や上載荷重、地盤の単位体積重量、内部摩擦角、粘着力、基礎に作用する荷重の傾斜、地盤の傾斜角など様々な条件に影響されます。</p> <p>よって、N値が低い場合でも、公式の係数や数値を適切に入力すれば支持力の検証方法には問題ないと考えます。</p> <p>支持力係数に必要な内部摩擦角、粘着力は土質試験結果から求めることを原則にしていますが、標準貫入試験のN値から推定しても構いません(大崎式や道橋示など)。</p> <p>但し、SW試験から求めたN_{sw}から推定されたN値は、推定を重ねることになるため使用してはいけません。</p>

